

折尾東市民センター在宅医療・介護についてアンケート結果

参加者数：36名

回答者数：23名

回答率：64%

1. あなたの年代は

①50代 (1名) ②60代 (4名) ③70代 (13名) ④80代 (5名) ⑤90代 (0名) ⑥その他 (0名)

2. 在宅医療を知っていましたか。

①知っていた (17名) ②知らなかった (6名)

3. 在宅医療を知っていたと答えた方。どのようにして知りましたか。

テレビで知った 5
新聞で見た 6
講演会 2
友人・近所の人から聞いた 6
家族等を介護していた 3

4. 在宅医療について関心を持ちましたか。

①はい (22名) ②いいえ (1名) 未回答 (0名)

5. どのようなことが印象に残りましたか。

- ・今日は良いお話を聞くことが出来た。在宅医療・介護の利用について参考にしたい。(70代)
- ・北九州の在宅医療のネットワークが出来ていることに安心した。
元気なうちから、家族と話し合っておくことが大切だと思った。(70代)
- ・とても関心の高い興味深い内容でした。一度ではなく定期的(必要時)に講演を開催してほしい。(80代)
- ・事例部分に、考えさせられた。(70代)
- ・白土先生の3例の事例のお話を聞いて、身につまされ涙が出た。ピンピンコロリを望んでいますが、また、息子とも話し合う必要があるな、と感じた。(70代)
- ・実例がとても分かりやすく良かった。家族で話し合う機会を多く持ちたい。(50代)
- ・現在要支援2で、週に1回ヘルパーさんに掃除・洗濯をしてもらっている。要介護になった時のことも踏まえて、今後の対応を事前に考えておこうと思った。(80代)
- ・在宅医療を支える制度などが整いつつあることが詳しく分かって良かった。(70代)
- ・困ったときの相談窓口が分かり、最善の方法が選択できることが分かり、心強くなった。(70代)
- ・在宅医療と介護がスムーズに受けられるような説明だと思ったが、何か問題が多々ありそうで、十分に納得できていない。(80代)
- ・訪問診療医の数が足りないのではないか、と思った。(70代)
- ・まだまだ元気で過ごせる気がして実感が湧かないが、少しずつ考えていきたい。
医療チーム(制度)の負担増の部分が減るのであれば、在宅を考えていきたい・考えよう！(60代)
- ・病院の混雑などを考えても、在宅医療は効果があるのかもしれない。(60代)
- ・終末期について、子どもと相談します。(60代)
- ・周りへの迷惑が気になるから、最期だけ緩和ケアに入院したい。(70代)
- ・1人の生活なので不安はあるが、大変参考になった。自分の人生をしっかりと考えた。(80代)
- ・人生会議します。しかも定期的にすることが大事。(複数回答あり)
- ・人生会議は、早い時期に(笑顔で話せる時期に)時々話し合えたら良いのかな。いつでも自分のことを考えておく必要があると思った。(70代)
- ・白土先生の事例を挙げての説明が分かりやすかった。松本さんの話しかたは、大変聞きやすく分かりやすかった。人生会議を子供たちとしようと思う。もうしてますけど！！(70代)
- ・これからは、本人の意思決定が基本になることが分かった。(60代)

6. 今後、あなたは在宅医療を受けようと思いますか。

①はい (15名) ②いいえ (5名) 未回答 (3名) ・家族の理解、環境、経済面の余裕が必要。
・子供の生活に合わせると思うので選べない